

## 添付資料がダウンロード（又は添付）できない

添付資料などがダウンロード（又は添付）できない場合、以下の3つの可能性があります。

- ①禁則文字がファイル名やフォルダ名に使用されている。
- ②サーバ等端末ではなく、別の場所にファイルがある。もしくは添付しようとしているファイルを開いている
- ③信頼済みサイトの設定ができていない

### ① 禁則文字が使用されている場合

添付ファイルの「ファイル名」や「ファイルを保存しているフォルダ名」に  
**全角ハイフン「ー」、全角チルダ「～」**がある場合

入札書提出時に「添付ファイルが見つからない」等のメッセージが表示され、入札書が提出できないことがあります。

そのメッセージが表示された場合は次のように対応をお願いします。

【対応】ファイル名、フォルダ名から当該文字を削除するか、半角等に置き換えてください。  
 対応が必要となる文字 全角の「ー」、全角の「～」

- (例) ○○○調査委託H25ー5 ⇒ ○○○調査委託H255（文字の削除）  
 ○○○調査委託H25-5（半角に置き換え）  
 ○○○調査委託H25の5（別文字に置き換え）

その他にも、以下のような文字は置き換えてください。

- ・(株) ⇒ 株式会社
- ・(有) ⇒ 有限会社
- ・① ⇒ 1



※ファイル名だけでなく、**フォルダ名**にも注意してください！

○○調査委託H25ー5

### ② ファイルが別の場所にある場合、ファイルを開いている場合

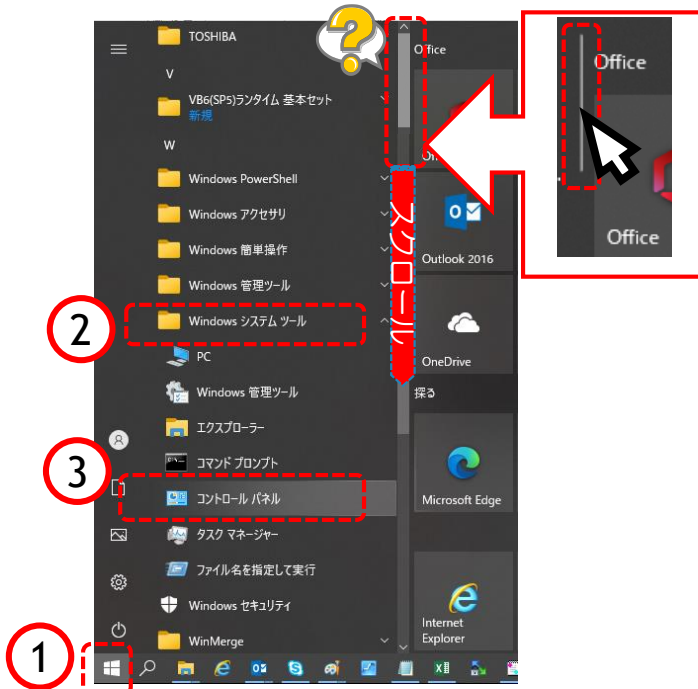
ファイルが別の場所にある場合、ファイルを開いている場合の留意点：

- 添付ファイルをUSBメモリやサーバー上に置いた状態でも添付エラーが発生します。  
 その場合、添付ファイルをデスクトップもしくはCドライブ直下へ提出作業中は置いていただくようお願いします。
- 提出時のファイル添付の際に、添付ファイルを確認しようと開いた状態のままの場合があり、その場合に添付エラーが発生します。添付するファイルは閉じるようお願い致します。

### ③ 信頼済みサイトが登録されていない場合

大阪府電子調達システム使用時に、ポップアップブロック、ファイルのダウンロードがブロックされると、システムが正常に動作しないことがあります。  
インターネットオプションより、「信頼済みサイト」に電子入札システム、電子申請システムのサーバアドレス情報が登録されていることを確認します。

#### <Windows10の場合>



#### 手順1

以下の手順で、

- ①「スタート」をクリックします。
- ②「Windowsシステムツール」ボタンをクリックします。
- ③「コントロールパネル」をクリックします。

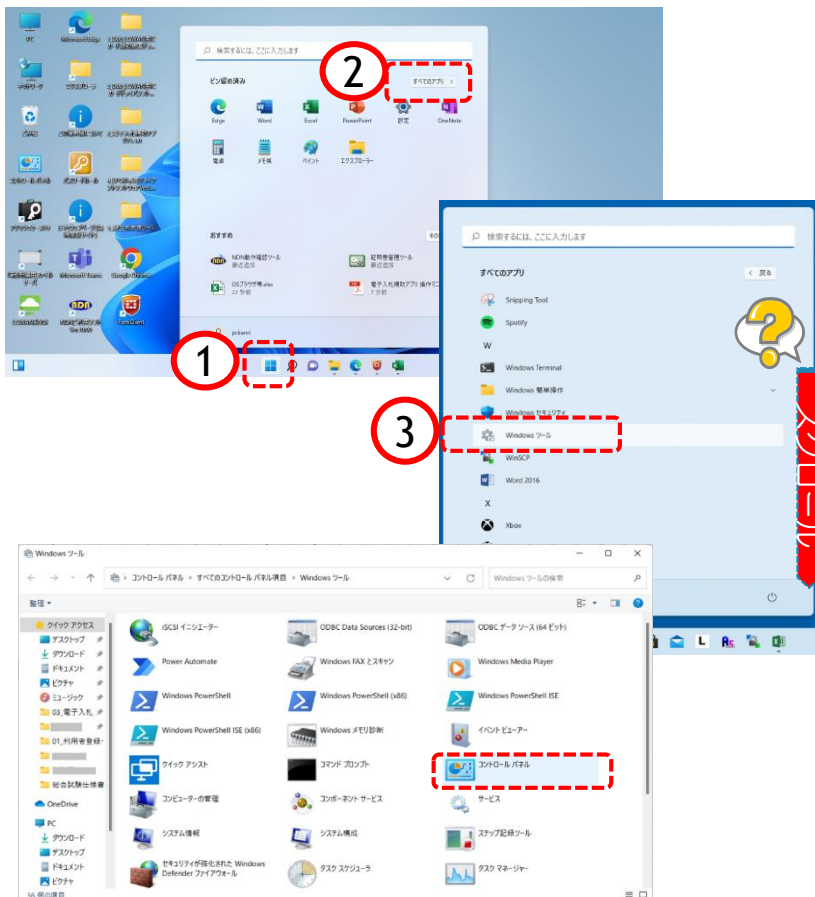


下に移動する場合は、細いスクロールバーに



マウスを当てることで、スクロールバーが太く表示されず、スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。

#### <Windows11の場合>



#### 手順1

以下の手順で、

- ①デスクトップ上の「スタート」をクリックします。
- ②「すべてのアプリ」をクリックします。
- ③「Windowsツール」をクリックします。  
Windowsツール画面が開いたら「コントロールパネル」をクリックします。



下に移動する場合は、細いスクロールバーに

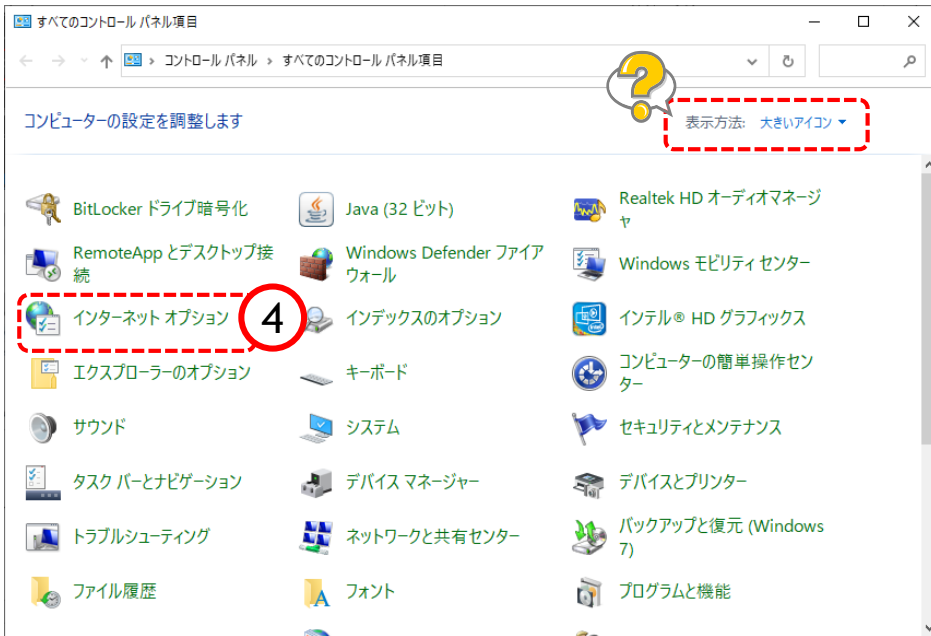


マウスを当てることで、スクロールバーが太く表示されず、スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。

## 手順2

すべてのコントロールパネル項目画面が表示されます。

④「インターネットオプション」をクリックします。



コントロールパネルの表示が左の画面と違う場合は、

表示方法: カテゴリ▼

• カテゴリ(C)

大きいアイコン(L)

小さいアイコン(S)

表示方法「カテゴリ▼」をクリックして、「大きいアイコン」を選択してください。

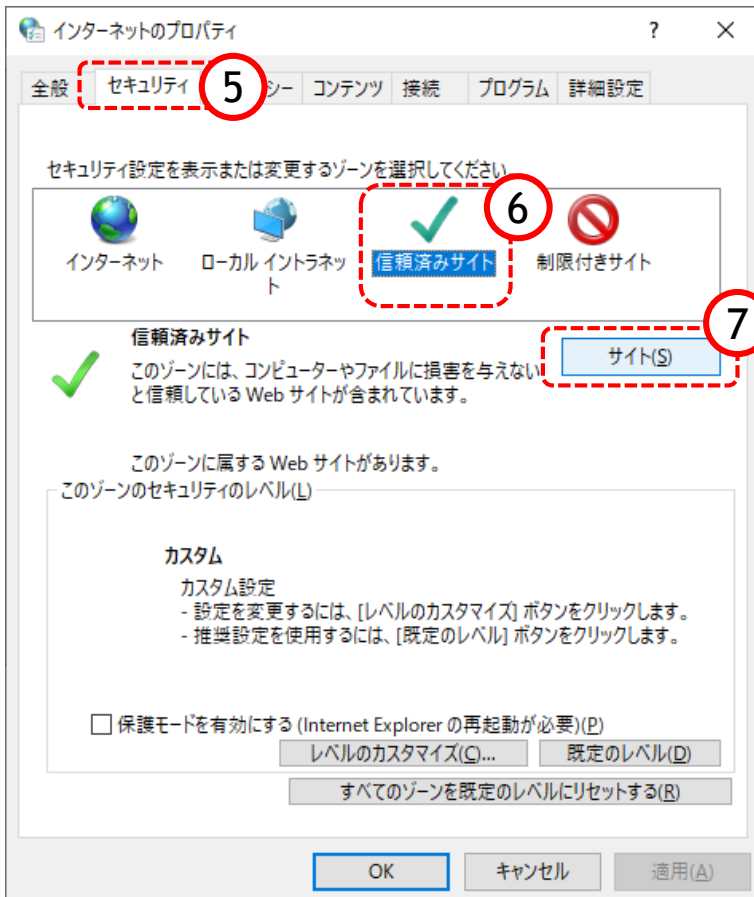
## 手順3

インターネットのプロパティ画面が表示されます。

⑤「セキュリティ」をクリックします。

⑥「信頼済みサイト」をクリックします。

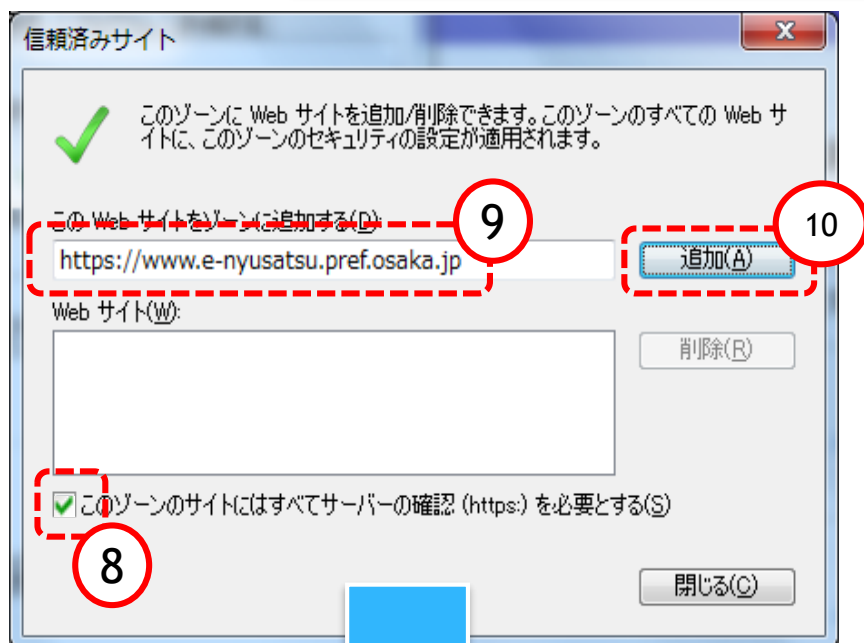
⑦「サイト」をクリックします。



登録していただくアドレス

https://eawww.e-nyusatsu.pref.osaka.jp

https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp



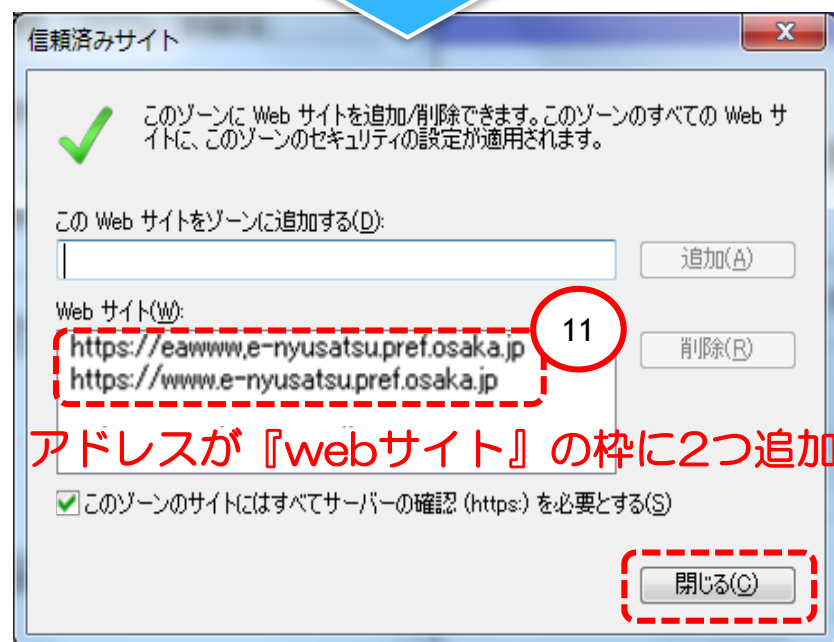
#### 手順4

⑧「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする」にチェックを入れる

⑨上記2つのアドレスを信頼済みサイトとして追加する

『このWebサイトをゾーンに追加する』のテキスト欄にアドレスを1つ入力します。  
★アドレスが予め表示されている場合、httpsのsがない、e-が抜けていることが多いため、間違いのないようご確認をお願いします。

⑩「追加」ボタンをクリック



#### 手順5

⑪『Webサイト』の大きな枠にアドレスが入ったことを確認

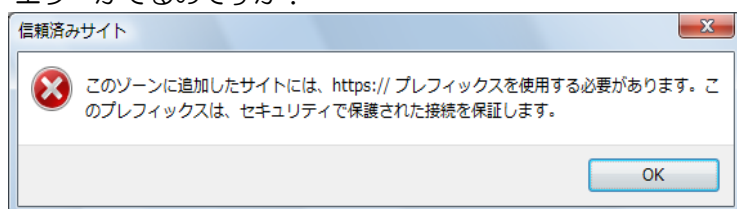
⑨、⑩の操作を2回行い、アドレスを2つ追加してください。

『Webサイト』の枠にアドレスが2つとも表示されると、信頼済みサイトの登録は完了です。最後に「閉じる」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

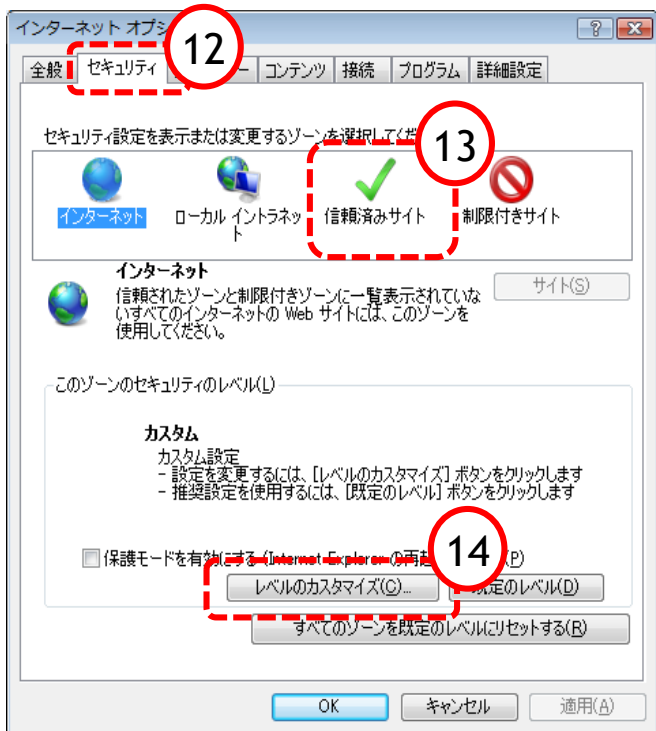
アドレスが『webサイト』の枠に2つ追加されれば完了です！



エラーがでるのですが？



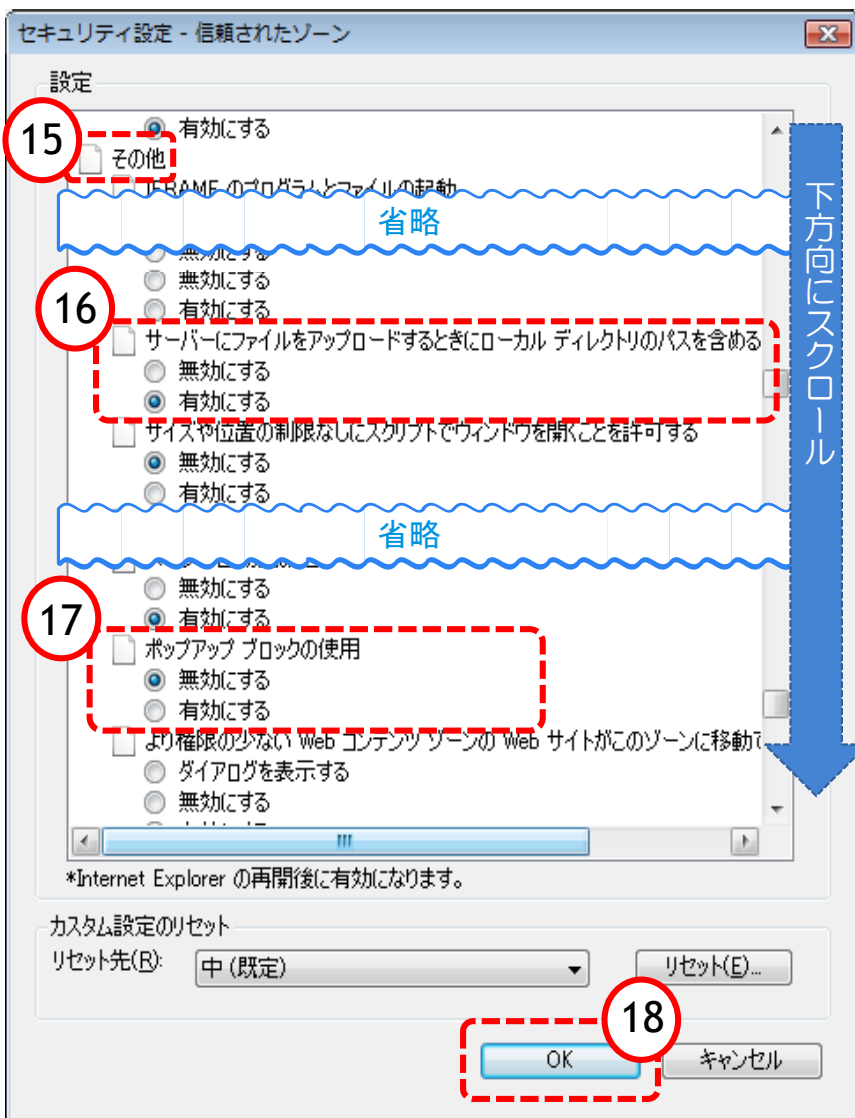
↑ 上記のようなエラー画面が出たときは、入力されているアドレスに間違いがないかもう一度確認してください。httpsのsが抜けていたり、スペースが入っていたりするとエラーになる場合があります。



## 手順6

インターネットオプション画面に戻りますので、次に「信頼済みサイト」に対する詳細な設定を行います。

- ⑫ 「セキュリティ」タブをクリック
- ⑬ 「信頼済みサイト」アイコンをクリック
- ⑭ 「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリック

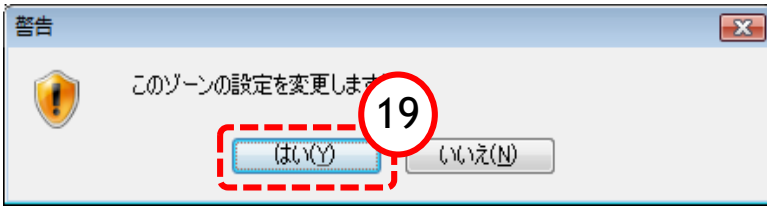


## 手順7

⑮ 下方向にスクロールさせ『その他』という項目を表示させる

『その他』の中の2項目を設定します。

- ⑯ サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める  
→ 「有効にする」に設定
- ⑰ ポップアップブロックの使用  
→ 「無効にする」に設定
- ⑱ 「OK」ボタンをクリック



⑱警告画面が出る場合「はい」を選択

最後にインターネットオプションの画面を「OK」で閉じます。

以上で信頼済みサイトの登録は終了です。

